



2018-19年度
国際ロータリー会長
バリー・ラシン

Weekly Report Niigata



2018~19 年度
新潟ロータリークラブ会長
若槻 良宏



インスピレーションになるう

国際ロータリー
2018-19 年度テーマ

インスピレーションになろう

新潟 RC 11 月第 3 例会 (2018.11.20) No.3258

(1) ロータリーソング「我らの生業」斉唱

(2) 若槻 良宏会長挨拶

皆様こんにちは。職業奉仕委員会主催の職場訪問が11月13日に開催されました。参加者は総勢30名でした。まず、阿賀野市にある有限会社ヤスダヨーグルト様を訪問しました。ヤスダヨーグルトは、国の生産調整により搾っても売れない牛乳が大量に発生したことを受け、生乳を捨てずに加工できないかという思いから、酪農家の有志9人で組合を結成したのが始まりであり、その創業の理念は、「我が社は地域の酪農と共に在りて食文化を創造する」という社是を通じて受け継がれています。工場の生産ラインの見学に続き、工場敷地内の「Y&Y GARDEN」(ワイワイガーデン)を見学しました。ヤスダヨーグルトの全商品が揃っているショップ、ガーデン、パークからなる施設であり、6次産業化の象徴ともいえる施設でした。当日も多くの方が来場されていました。

続いて、株式会社天朝閣様が運営されているスワンレイクビール、五十嵐邸ガーデンを訪問し、施設を見学しました。当クラブの会員でもある古田秀衛社長から、成功談のみならず、苦労話や従業員に対する熱い思いなどもお聞きすることができ、大変有意義でした。「全従業員の物心両面の幸福の追求。「利他の心」をもって、世のため、人のために尽くす。お客、取引先、地域社会を幸せに。」という経営理念が実践されているのを実感しました。最後は、五十嵐邸においてスワンレイクビールと美味しい料理で盛り上がりました。職場訪問を企画してくださいました職業奉仕委員会の石橋正利委員長をはじめ委員の皆様、訪問を快くお引き受けくださいました古田秀衛さん、ありがとうございました。

本日は、法務トピックス(その2)として、職場のハラスメント対策を巡る法改正の動きについてお話をさせていただきます。11月19日、厚生労働省が労働政策審議会の分科会に、職場のハラスメント対策を巡る法改正の骨子案を示しました。その内容は、法律で企業にパワハラ防止の取組みを義務付けたうえで、パワハラの定義や考え方、企業が講ずべき措置の具体的内容等を示す指針を策定するというもの

です。パワハラの定義については、一般的には、「同じ職場で働く者に対して、①職務上の地位や人間関係などの職場内の優位性を背景に、②業務の適正な範囲を超えて、③精神的・身体的苦痛を与える又は職場環境を悪化させる行為」(厚労省WG)であると解されています。上司から部下、先輩後輩間、同僚間、部下から上司も対象になり、職務上の地位に限らず、人間関係や専門知識などの様々な優位性が含まれます。難しいのは、適正な注意・指導との線引きです。暴力、感情をむきだしにした威嚇・威圧、業務指導とは全く関係のない嫌み、人格攻撃がパワハラに当たることは当然ですが、他方で、部下が、上司の注意・指導に不快を感じるだけではパワハラにはあたらないと解されています。適正な注意・指導はパワハラには当たりません。ポイントは、人格ではなく、改善すべき具体的な行為に焦点を当て、注意・指導を行うことにあります。また、注意・指導の方法や態度(言い方等)にも注意する必要があります。言葉では誤解を与える可能性がある場合には、書面を交付するという方法も有効であると言われています。

経営者側からは、パワハラと指導の線引きが不明確であると指摘されているところですが、指針(ガイドライン)の策定により、パワハラの定義や考え方がより明確になりますので、予測可能性が高まり、対策が容易になるものと思われる。また、逆に、企業側が対策を怠っている場合はそのことが明白になってしまいます。

パワハラ問題を考える際のキーワードは、個人の人格の尊重ではないかと思えます。私は、パワハラ対応に取り組んでいる会社の役員(伝聞ですが、要約しますと、全ての社員は、家に帰れば、自慢の娘、息子であり、尊敬されるべきお父さんであり、お母さんなのだから、職場のハラスメントなんかでうつに至らしめたり苦しめたりしていいわけがないという趣旨の言葉です。)がとても印象に残っていますので、最後に紹介させていただき、本日の挨拶とさせていただきます。

(3) ビジターの紹介

・渡邊 肇君(宇都宮 RC)

(4) 委員会報告

・古田 IA 委員長より 12 月 23 日 新潟市内インターアクトクラブ主催献血活動協賛金のお祝い

(5) 各種ご寄付の発表

ロータリー財団寄付発表(秋山 博一委員)

新田 幸壽君 宇尾野 隆君

佐藤 邦栄君 石川 治彦君

米山奨学会寄付発表(新田 幸壽委員長)

新田 幸壽君 仙石 正和君

青少年育成基金寄付発表(田中堅一郎委員長)

本間 彊君 岡村 健吉君

細野 義彦君 田中堅一郎君

(6) ニコニコボックス紹介(武田 眞二委員)

・本多 晃君 先週金曜日にイタリア倶楽部の麻雀大会が、ここイタリア軒であり、優勝しました。一緒に卓を囲んで頂いた小林悟さんと、いつも麻雀のご指導をして頂いている小飯田さんのおかげかと思います。満貫賞のパンをたくさんいただいてニコニコです。

(7) 幹事報告(大澤 強)

・例会終了後4階「柳の間」にて指名委員会を開催致します。

・来週のガバナー公式訪問後のクラブ協議会にご出席される方は先日配布致しました現況報告書をお持ち願います。

(8) 会員スピーチ

「NST 新潟営業部における社会貢献活動について」

㈱新潟総合テレビ取締役新潟営業本部長 川下総一君



「新潟の証券市場の歴史と当社の役割」

岡三にいがた証券(株)代表取締役社長 金井政則君



(9) 11月20日例会の出席率 72.41%

会員数 93名(出席免除会員 7名)

出席者 63名(出席免除会員 1名を含む)

(2週間前メーク後 85.56%)

12月4日の例会予定「年次総会開催」

新潟ロータリークラブホームページアドレス

<http://www.niigatarc.jp/>